

## 雑がみ収集が始まりました

4月から、これまで燃えるごみとして収集してきたトイレットペーパーやラップの芯、紙製の封筒などの雑がみを資源ごみとして収集しています。雑がみの収集により、燃えるごみの減量化と資源の再利用を進めますので、皆様のご協力をお願いします。



### 雑がみを出す際の注意点

レジ袋等のビニール袋やダンボールに入れて出せませんので、紙袋や封筒にまとめて入れてください。

ダンボールや牛乳パックは、紙ごみとは別にひもで束ねてください。

シュレッダーにかけた紙、防水加工された紙、臭いのついた紙は燃えるごみとして出してください。  
【例】紙コップ、紙製のカップ麺の容器、紙製のヨーグルト容器、レシート、ファックス用紙、洗剤や線香の紙箱

◆問い合わせ先 住民生活課 ☎341-8512

## 大衡村

## バイオマスタウン構想の取り組み

村では、家庭から排出された使用済み油を回収し、バイオディーゼル（BDF）燃料に再利用しています。役場や村内12箇所に廃食用油回収ボックスを設置していますので、排出される際は、油の容器やペットボトルに使用済み油を入れ、廃食用油回収ボックスにお持ちください。

### 廃食用油回収場所一覧

地区	回収場所	回収時間
衡上	百々商店	営業時間内 ボックス設置中は 常時回収可能
衡中	石川茂平商店	
衡中北	(有)中川電業社	
衡下	(株)キタセキルート4大衡給油所	
大瓜下	小川商店	
大森	(有)村松自動車	
藤崎	中華料理北京	
松原	(株)大槻	
衡東	(株)未来彩園	
万葉・おおひら館		
おおひら万葉パークゴルフ場		午前8時30分～午後5時（定休日水曜日）
大衡村役場 駐輪場		午前8時30分～午後5時15分（土日祝祭日を除く）

◆問い合わせ先 企画財政課 ☎341-8510

## 大衡駐在所・黒川消防署大衡出張所新着任者紹介 よろしくお祈りします

大衡駐在所長として阿部哲也さん、所員として高橋祐二さんが着任しました。

阿部所長は大崎市出身で若柳警察署から、高橋巡査長は栗原市出身で富谷交番からの異動となりました。お二人には、村の更なる安全・安心のためのご活躍が期待されます。

なお、前任の大槻光所長は県警本部へ、遠藤重耶巡査長は塩釜警察署へ異動となりました。



▲阿部所長（左）、高橋巡査長（右）

黒川消防署大衡出張所長として、金須新一さんが着任しました。

金須所長は大郷町出身で、3月まで富谷消防署に勤務をしており、「大衡村の防火・防災に一生懸命に取り組んでまいります。」と抱負を話されました。

なお、1年間勤務されました石川勉前所長は、黒川消防署本部に異動となりました。



## 地震対策事業について

大規模地震に対する安全性の確保・向上を図るため、村では木造住宅の耐震診断と耐震改修工事に対する助成を行っています。

### 木造住宅耐震診断助成事業について

耐震診断は、耐震診断士を現地に派遣して住宅を診断するものです。耐震診断の結果、評点が低い場合は耐震改修計画を作成し、必要となる耐震補強内容の提案と、工事費の概算見積書を作成し報告を行っています。

### 対象となる住宅について

- 次のすべての要件を満たす住宅
- ①昭和56年5月31日以前に着工された戸建て住宅
- ②在来軸組構法、又は枠組壁構法による木造平屋建てから木造3階建てまでの住宅
- ③過去に、耐震診断等、又は改修計画等を受けていない住宅

### 募集件数

当該年度の予算の範囲内で助成します。

### 耐震診断費用について

耐震診断の経費148,300円のうち、個人負担は8,300円（税込）です。ただし、延べ面積200㎡を超えるものは別途経費が加算されます。



### 木造住宅耐震改修工事助成事業について

耐震改修工事を行う場合に費用の一部を助成します。また、平成30年度から耐震化を促進するため助成金額を大幅に見直しています。

### 対象住宅について

木造住宅耐震診断を受け、耐震改修工事が必要と診断された住宅

### 助成金額について

耐震改修費用の8/10（上限100万円）を助成します。また、その他改修工事を併せて行う場合には10万円を上限に加算します。

◆申請用紙は都市建設課でお渡しします。申請方法や募集期間などの詳細は問い合わせください。

◆問い合わせ先 都市建設課 ☎341-8515